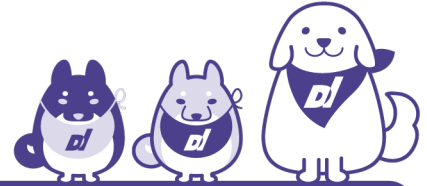




さがわ ともあき  
佐川 友昭

担当 営業部 お客様係



こんにちは、新年号 令和元年がスタートして早1ヶ月が経過して6月に入り、私が居住する旧黒羽町では那珂川で鮎釣りを楽しむ方々や、大雄寺の紫陽花を見学に来られている方々が目立つ今日この頃です。

今回のお題「私の父」についてですが、誠に残念ながら既に他界してしまして今年で33年が経過し2月には33回忌の法要を行いました。私の父は、体が大きくて私と弟の2人を幼少時期から軽く持ち上げて遊んでくれていた記憶が鮮明に思い出されます。野球がとても上手で、仕事の合間によくキャッチボールをしてもらい当時は珍しかったバッティングセンターに毎日のように連れて行ってくれました。私が、野球を好きになったのも父親の影響が大きかったと思います。小学校、中学校時代には、スケジュールの都合でなかなか試合を観戦出来なかったので、帰宅する私の試合結果を真剣に聞いてくれてアドバイスをして貰いました。時には、話の途中で実戦さながらのノックや素振りなど身体で教えてもらい、熱の入りがおかしいと思いつつも私にとっては、強烈な父親の愛情を感じられた瞬間でした。

また、頻りに旅行へ連れて行ってもらいました。父の仕事の関係で東北地方の道路は、地図が無くて迷子になる事は有りませんでした。青森県十和田湖、八甲田山から岩手県碓石海岸、秋田県の田沢湖などなど数回にわたって、父親と楽しい思い出をきざみました。

私も子がいて孫もいます…恥ずかしくない生き方を生涯貫きたいと思います。